愛知民報

2019年
5月26日
第2446号

発行所 愛知民報社
〒460-0007　名古屋市中区新栄三丁目12番25号
愛知あかつき会館内
☎(052)251-2925 FAX(052)261-6063
定価 月400円 郵送料164円　1部100円
毎週日曜日発行（第5日曜日は休刊）
1966年7月31日第三種郵便物認可

週刊

愛知民報を
周りの人に

共産党、公示に向け「必勝作戦」

参院選事務所開く

比例中心に支持広げぬく

短期決戦

日本共産党愛知県委員会は18日、名古屋市中区新栄で参院選比例代表・愛知選挙区合同の事務所開きをおこないました。

告示が7月4日なら、翌5日から期日前投票がはじまります。その公示が1カ月余に迫る短期決戦。共産党は「参議院選挙必勝作戦」に総力をあげています。

燃えに燃え

事務所開きでは、井上さとし参院議員・比例代表候補、すやま初美愛知選挙区候補が「安倍政治にサヨナラの審判を。燃えに燃えている」（井上氏）「なんとしても愛知から国会へ」（すやま氏）と力強く決意を表明。

衆院選東海ブロックの、もとむら伸子衆院議員、しまづ幸広前衆院議員もあいさつ、早期解散・同日選に備える態勢を示しました。

明日への希望

事務所玄関には、「暮らしに希望を――3つの提案」の看板が張り出されました。①8時間働けばふつうに暮らせる社会、②暮らしを支える社会保障、③お金の心配なく学び、子育てができる社会の3つ。「明日への希望を語る選挙」が共産党のスローガンです。

消費低迷・景気悪化のもと、消費税10％増税の10月実施は大争点。共産党は、増税中止とともに代替財源を示しています。

また、安倍改憲を断念させ、北東アジア平和体制づくりなど9条を生かす平和外交の推進を提案しています。

比例7人以上

12日の共産党第6回中央委員会総会で、志位和夫委員長は「過去のどの参院選にもなかったような割り切り方で、比例を中心にすえて参院選をたたかう」と強調。有権者には「比例代表選挙では共産党と書いてください」と訴え、党員は比例代表の担当地域の候補者名での投票をおこなう方針を示しました。

比例候補は、第1次の7氏に続き、順次発表される見込みです。

自公を少数に

5野党・会派は21日までに、参院選の全国32の1人区のうち11選挙区で野党統一候補の一本化に合意しました。

定数4の愛知選挙区は、立憲野党が競い合いながら、自公と補完勢力・維新の会を少数に追い込んでいくたたかいになります。

志位演説会へ

愛知の日本共産党は、6月15日の志位和夫委員長の名古屋駅前街頭大演説会に向け、宣伝、支持拡大、選挙活動の担い手を増やす「折り入って大作戦」に取り組んでいます。

安倍政治サヨナラ、希望ある新しい政治に

共産党 参院選候補

日本共産党の参院選候補者の活動実績と経歴を紹介します。

比例代表 井上さとし さん

広島市育ちの被爆2世。京都大学法学部卒。「憲法と命輝く政治」がモットー。核兵器禁止条約採択の国連会議に出席。党参院国対委員長15年。墜落したF35戦闘機の「爆買いやめよ。飛行停止を」と国会論戦。安保法制＝戦争法廃止法案を野党共同で提出するなど野党共闘のカナメ。

愛知選挙区 すやま初美 さん

愛知産業大学卒業後、広告デザイナーに。東日本大震災被災者支援活動を機に政治の道へ。ハラスメント撲滅プロジェクトのリーダー。最低賃金引き上げ、正規社員化など若者雇用改善に努力。省庁と交渉し、教室エアコン設置や危険ブロック塀撤去・改修の促進などめざましい実績。

日本共産党大街頭演説会

6月15日(土)　午後1時半

名古屋駅東口ＪＰタワー前

弁士 志位和夫 委員長